

初版からの改訂内容一覧

	P	該当箇所	修正前	修正後
Part 1	10	左部 下から3行目	「チベット医学」なども・・・	「チベット 伝統 医学」なども・・・
Part 1	10	右部 見出し ハーブ・スパイスの定義 1～7行	ハーブ・スパイスの区分、定義には、国や地域、専門家によっていろいろな考え方があります。「料理や園芸など、暮らしの中で役に立つ香りのある植物」というのがひとつの定義です。料理に加えたり、薬湯として入浴したり、多様な形で植物に含まれる有用な成分を利用することができます。	ハーブやスパイスと呼ばれる植物は数多くあります。しかしながら、これらの定義について世界に共通するものはなく、植物自体の分布地域、使用部位、形態（ドライ、フレッシュなど）などで適宜分類されています。 日本メディカルハーブ協会では、ハーブを「人々の生活に役立つ、香りのある植物」として扱っています。ハーブが利用される分野は、健康、美容のほか、園芸、染料や香料、祭祀など多岐にわたります。そのなかでも食品（飲料を含む）として使用され、香りや味に特徴のある植物またはその加工品を、特にスパイスとして扱うものとします。 ハーブとスパイスの区別は植物の種類によって決められるのではなく、目的や用途によって変わる場合や、使用する部位によって異なる場合もあります。
Part 1	11	左部 下から6行目	●種子 アニス、クミン、ゴマ、コリアンダーなど	●種子 マスタード 、ゴマ、コリアンダーなど
Part 1	11	右部 3行目	●花 クローブ（蕾）、サフラン（めしべ）、ラベンダーなど	●花 クローブ（蕾）、サフラン（ 柱頭 ）、ラベンダーなど
Part 3	52	右部 下から3行目	解消したり	改善 したり
Part 5	73	園芸的分類で見るハーブの特徴	大木類	大本 類
Part 5	76	右部 下から6行目	大量三要素	多量 三要素
Part 5	76	右部 最終3行	「～花や種を収穫するフェネル、ラベンダーなどはカリが多いもの、根を収穫するエキナセアなどはリン酸が多いものを選びましょう。」	「～花や種を収穫するフェネル、ラベンダーなどは リン酸 が多いもの、根を収穫するエキナセアなどは カリ が多いものを選びましょう。」
Part 6	111	ローズマリー 和名	万年朗	万年 郎
Part 6	128	和ハッカ 学名	<i>Mentha Canadensis(M.arvensis)</i>	<i>Mentha canadensis(M.arvensis)</i>

初版から2刷 訂正内容一覧

	P	該当箇所	2016年3月30日発行 第2刷	2016年3月30日発行 第2刷
Part 5	73	園芸的分類で見るハーブの特徴	大本類	木 本類

2刷から4刷修正なし

4刷から5刷訂正内容一覧

	P	該当箇所	修正前	修正後
特定非営利活動法人 日本メディカルハーブ 協会（JAMHA） について	8	組織図	国際情報委員会の記載あり	国際情報委員会の記載削除
Part 1	18	【保存時に注意すること】 上から5行目 【遮光ビンに入れ、冷暗所に】 上から1行目	「密閉」	「 密封 」
Part 3	45	【肌の調子をととのえたいときに】 上から5行目	美白作用のあるハトムギを	美肌 作用のあるハトムギを
Part 5	73	【園芸的分類で見るハーブの特徴】 下段	大本類	木 本類

5刷から6刷訂正内容一覧

	P	該当箇所	5刷 修正前	6刷 修正後
ハーブ&ライフ検定 について 検定概要	3	試験の日時・実施場所	協会HPのURLのみ（QRコードの記載なし）	協会HPのQRコード記載 